

令和5年4月7日

赴任者を代表して挨拶をさせていただきます校長の清水と申します。職員としては3回目の赴任で、5年前は、福間中の教頭として、新校舎の設計の段階でいろいろと要望を言わせてもらう役回りをさせていただきました。教室・廊下・特別教室等の細部にわたる要望を教職員からあげてもらい当時の校長とともに、設計会社や市教委と何度も会議を重ねる中でより良い学校施設にするために一生懸命だったことを校内の各所を見る中で思い出します。さて、44年前、昔の話ですが、わたくしが生徒で福間中に入学したとき福間中で1年間を過ごしました。2年生の時に福間東中ができ、今のように8か9クラスあった学年が半分に減り、当時のこの始業式で仲間が半分になってしまった現実になんとも言いようのない寂しさを感じたことを覚えています。

皆さんは、人が多いことの不便さと、たくさんの仲間がいることの楽しさや明るさ喜びの、両面を感じていることと思います。自分と気が合うたくさんの仲間がいることの楽しさや喜びを感じ、一人でも多くの仲間と話し、仲良くなって過ごしてもらいたいと思います。

先月、離任された先生方に代わり、ここに紹介いただいた多くの教職員が赴任しました。現在、福間中に勤務されている約70名の教職員の一員として、ともに頑張っていけますので、よろしくお願ひします。

- 1、 約2週間の春休みが終わりました。今日から、学年も1つ上がります。クラス替え友達、担任の先生、部活動など、気になっていることでしょう。
- 2、 さて、先月、WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）で日本が優勝しましたが、そこで、4番バッターで活躍、最多得点をあげ、大谷翔平選手とともにベストナインに、選ばれた、吉田まさたか選手、（現在メジャーでプレーしている）の話を少し紹介します。彼は、身長173センチないくらいで、プロ野球選手としては小柄です。彼は体が小さいことで、体の大きな選手をうらやむこともあったそうです。しかし、自分の体や自分の特徴を知り、自分にあうトレーニングを積み重ねていくことで、体が小さいことを克服することができたといっています。「自分を知り、自分に合ったやり方をつかみ納得がいくまで練習して自分を高め最大限の力を発揮し人生を切り開くことができる。」皆さんも、このことを自分のことに置き換えて、理由をつけてあきらめるのではなく、自分の特徴を知り自分にあうやり方で努力を積み重ね自分を高めていってほしいと思います。
- 3、 以前、TVの特集であっていましたが、富山のある製薬会社が新社長になって経営がうまくいかず倒産しかけた時、社員一人一人との面談で、中間管理職になってもらいたい人を聞いたところ、あまり目立たない意外な人に支持が多く、その理由としては「なんでもよく知っていて、誰にでも分け隔てなく親切に教えてくれる」ということでした。その人を中間の管理職の一人に抜擢したところ、社内の連携が大変良くなり倒産寸前であった会社がV字回復したということでした。学校もいろいろなことをよく知っていて、だれにでも親切に教えてくれる人が多くいることが、協力し合える過ごしやすい良い環境になると思われれます。
- 4、 たくさんの仲間とともに、一つでも多くの良い思い出を作り、心の財産にして先に進んでほしいと思います。皆さんの良い日々が始まることを、心から祈念しております。以上で、わたくしの始業式の話が終わります。